１．適用範囲

本書は、DF20 シリーズ圧着端子をケーブルに圧着して、圧着ケースに端子を挿入するまでの手順について規定するものです。

2. Connectors

■ 圧着ケース

DF20 A－＊ DS－1 C
❶ ❷ ❸ ❹ ❺❻

❶ シリーズ名：DF20
❷ 形状記号 圧着ソケット：A
❸ 極数：10,20,30,40,50
❹ コネクタ種類 DS：ダブルロウソケット
❺ コンタクトピッチ：1 mm
❻ ターミナル形状 C: 圧着ケース

■ 圧着端子

DF20F－2830 SCF A （＊＊）
❶ ❷ ❸ ❹

❶ 適合電線サイズ 2830：AWG #28 to 30 3032：AWG #30 to 32
❷ 形態種別/梱包種別 SCF： ソケットコンタクト・リール
❸ めっき種別 A ： 金めっき
❹ 仕様 (04) ： 1 リール 1 万本巻き (44) ： 1 リール 2 万本巻き

Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
⚠					

TITLE DF20 ｼﾘｰｽﾞ ハーネス手順書	HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		
	APPROVED	HS.OKAWA	18.01.23
	CHECKED	TS.FUKUSHIMA	18.01.23
	DESIGNED	TS.KUMAZAWA	18.01.23
	WRITTEN	SN.MIWA	18.01.23
TECHICAL SPECIFICATION	ATAD-H0931-00	⚠1	1 / 4

３．ハーネス手順

3.1. ケーブルストリップ

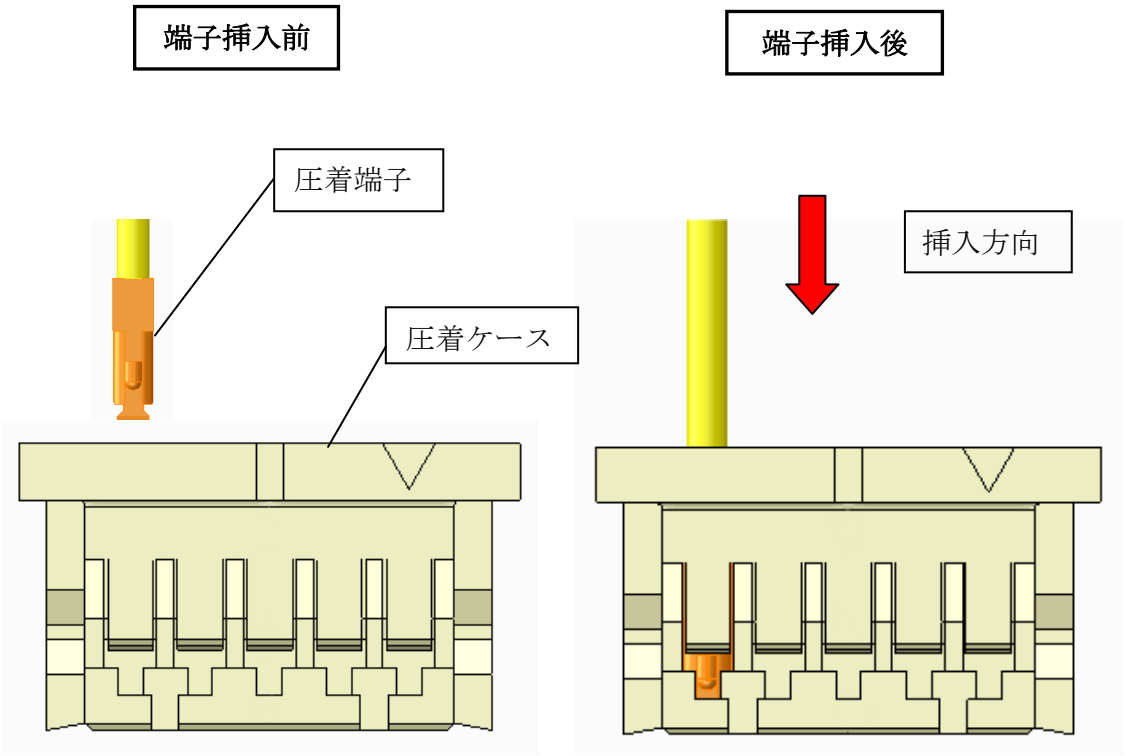
圧着品質基準書（ATAD-H0929）に基づき、ケーブルのストリップを行います。
その際、ケーブル芯線に傷が入っていないかの確認を行って下さい。

3.2. 圧着工程

アプリケーター（AP105-DF20-****S）を用いて圧着を行い、圧着条件表、
圧着品質基準書（ATAD-H0929）に基づき、圧着ハイト、圧着形状を確認します。

3.3. 圧着端子ソケット挿入

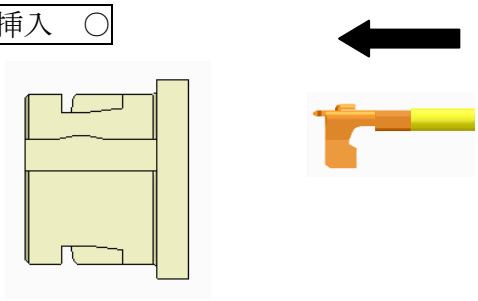
圧着された端子のケーブルを持って、圧着ケースの各端子穴に挿入します。
（下図の矢印方向に端子を挿入。）



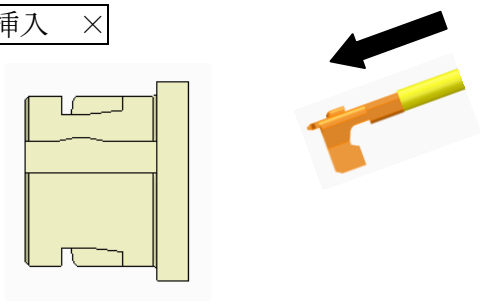
Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

・性能信頼性を維持するため、圧着端子を斜め挿入は行わないで下さい。

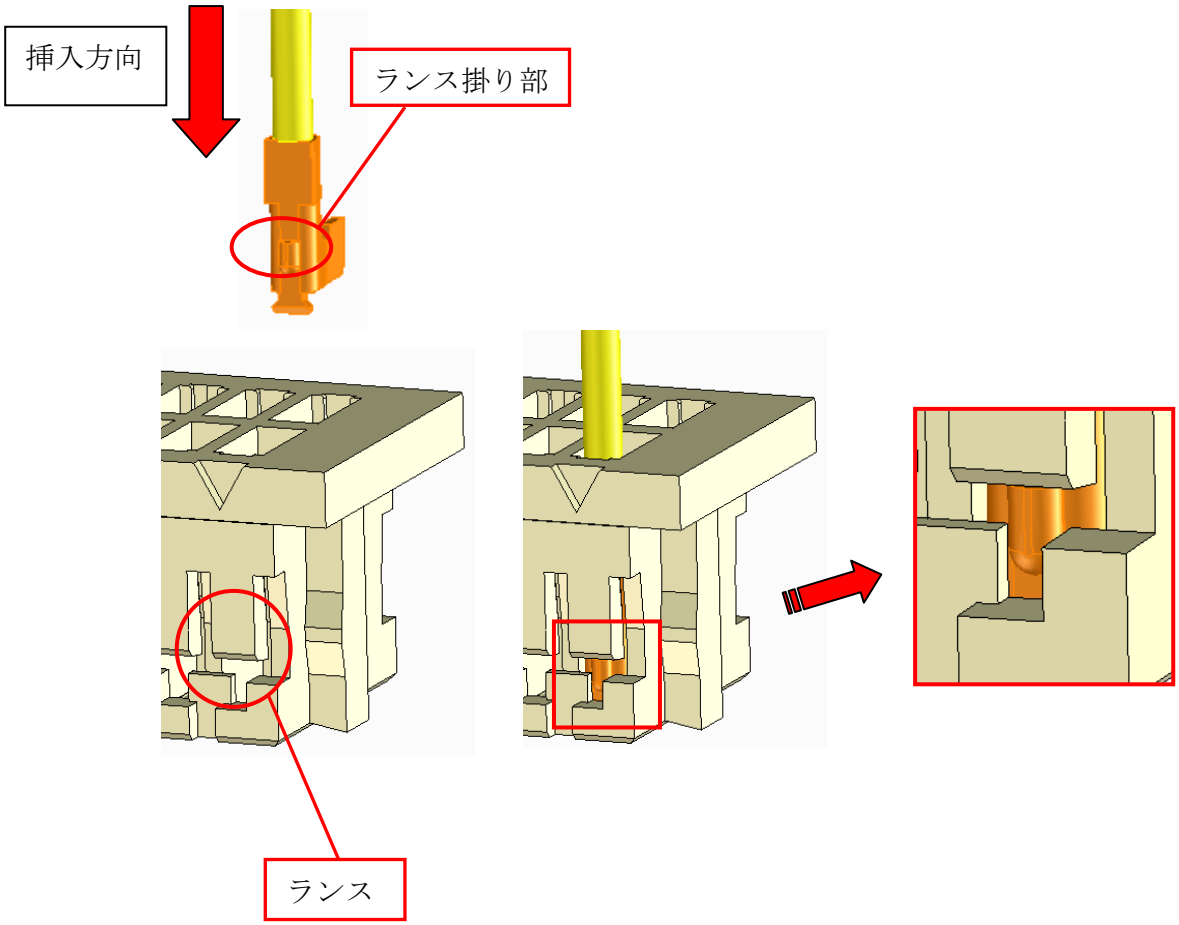
水平挿入　○



斜め挿入　×



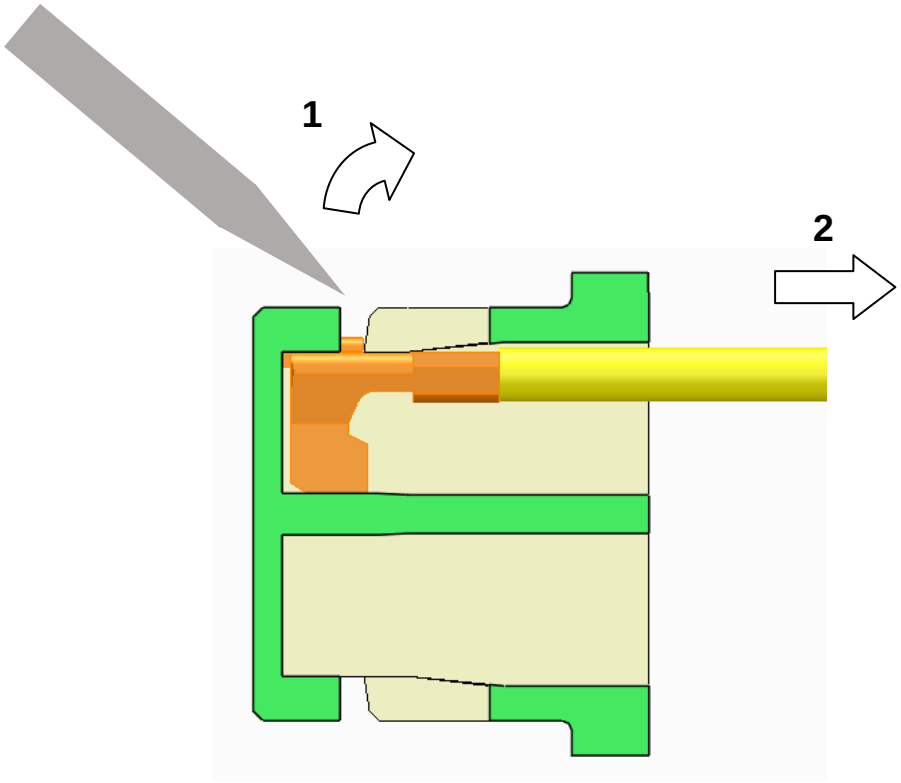
・圧着端子のランス掛り部が圧着ケースのランスに掛っていることを確認します。



Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.

※圧着端子のリペアについて

一度挿入した圧着端子を抜く時は、DF-C-PO(B)、又は先の尖った針などを使いモールドランスを持ち上げながらケーブルを引っ張って引き抜いて下さい。リペアを行ったことでランス強度が低下している可能性があります。リペアを行った圧着ケースは再利用せずに新しい圧着ケースをご使用下さい。



Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.